

# みえセンター便り

No. 2

**暑**かった夏も終わり、季節は秋に近付いておりますが、皆さんお変わりはありませんか。

秋と言えば「食欲の秋」「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」など、いろいろな事をやってみたくくなります。皆さんにとって秋と言えばなんですか？



さて、8月1日に三重県警察本部と協定を結びました。これにより、夜間や休日の事件や事故の際に警察が直接センターに登録をしている手話通訳者（65人）と連絡を取り手話通訳が派遣されることとなります。今までは、夜間や休日は通訳者の確保ができず、筆談に頼るなどスムーズなコミュニケーションができませんでした。11月下旬に手話通訳者のための説明会を行ないます。説明会での内容を次回に詳しく載せる予定です。

センター長 山本 喜秀



## AEDを使った救命講習会のお知らせ

AED（自動体外式除細動器）での応急手当は、平成16年から一般市民も行うことができるようになりました。いざという時、あわてず安全確実に心肺蘇生法や、AEDの使用ができるよう、講習を受けてみませんか。

最近、画面付きAEDが出ており、音声ガイドに加え、イラストと字幕で表示されて、分かりやすく案内されています。

画面付きAED



イラスト入り画面



**U**日時：2012年**11**月**4**日（日）13時30分～15時

**U**場所：三重県聴覚障害者支援センター 研修室

**U**申込締切：10月20日（土）（別途チラシあり）

※手話通訳・要約筆記・補聴援助装置があります。

※参加費は無料。対象者は**聴覚障害者**。定員40名、

申し込みが多数の場合は抽選とします。

# 「夏まつり」「目で聴くテレビ観賞会」楽しかった!

8月4日に三重県聴覚障害者支援センター企画「夏まつり」「目で聴くテレビ観賞会」が開かれました。体験イベント（スライム、バスボム、手作り筆談ボード）や「目で聴くテレビ観賞会」は参加者全員で盛り上がり、楽しい「夏まつり」となりました。たくさんの方々の力をお借りしながら、無事、終わることができました。準備を始めるのが遅かったためにイベント情報が十分に伝わっていなかったところもあったと反省しております。今後、早めに企画をたて、準備したいと思います。皆さまに感謝とお礼を申し上げます。



## 「支援センター評価委員会」実施報告

7月24日（火）午後7時から支援センターで「平成24年度第1回三重県聴覚障害者支援センター評価委員会」が行われました。

いろいろな事業について第三者からの評価、意見に基づく適正な運営を図るため、「三重県聴覚障害者支援センター評価委員会」は立ち上げられました。三重県難聴・中途失聴者協会、三重県手話通訳問題研究会、三重県要約筆記サークル連絡協議会、全国要約筆記問題研究会三重県支部、三重県手話サークル連絡協議会からひとりずつ選出した5人の委員と、三重県聴覚障害者協会理事2人、センターの職員5人の12人が議題と審議を行ないました。

議事録をセンターのホームページに載せましたので、見てください。



**忘れ物  
ありました**



ワンタッチでパツと開く

折りたたみ傘

“ROYAL ASCOT CLUB”の文字付

折りたたみ傘の忘れ物がありました。センターで預かっていますので、お心当たりの方は、取りに来てください。

# 「災害関連標準手話ハンドブック」スマートフォンで見られます！

「災害関連標準手話ハンドブック」の※PDF版、iPhone（アイフォン）版、iPad（アイパッド）版、Android（アンドロイド）版をご覧ください。

※PDFとは"Portable Document Format"の略で、「持ち運び自由な文書形式」という意味。  
 ◎操作方法（iPhone、iPad、Android）は、まずNReaderアプリをダウンロードしてから、「災害関連標準手話ハンドブック」をブック閲覧に登録しますと、ご覧になれます。  
<http://www.jfd.or.jp/tohoku-eq2011/saigai-handbook>



※操作方法が分からない場合はセンター来所の際にお尋ねください。

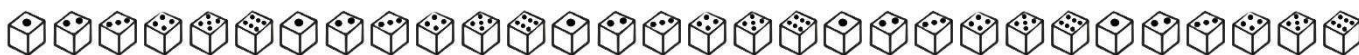


# 「日常生活用具」何があるのでしょうか？



「日常生活用具」とは、障害者が生活上の不便を補う用具です。日常生活の不便を解消するため、聴覚障害者は情報受信装置、屋内信号装置、通信装置、ファクシミリ（貸与）、福祉電話（貸与）を給付する制度があります。どんな装置なのか、機器は自分に合うものなのか、効果があるものなのか、

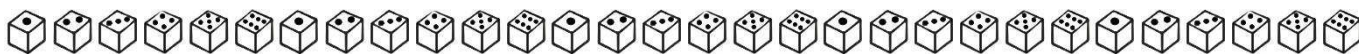
購入してから後悔しないか不安がありますよね。センターに見本がありますので、実物を（貸出期間は2週間）使っていただけます。（屋内信号装置、ドアベル発信機、振動式目覚し時計〔置き・腕〕）



# 「支援センターのホームページ」をご覧ください

ホームページ上でセンターの情報をお知らせするほか、センターの見学予約や部屋の予約、ビデオライブラリー貸出申請も承っておりますので、ぜひご活用ください。また、色々な聴覚障害者関係情報や、呼びかけて欲しい行事などがありましたら、センターまでご相談ください。

（内容によって掲載できない場合もあります）



# センターの来所者・訪問者数

2012年	来所者数		見学者数	ビデオライブラリー利用本数	相談件数	備考
	総計	聴覚障害者 (ろう・難聴・中途失聴)				
4~6月	1,021名	264名	229名	135本	19名	※4月24日以降の集計
7月	253名	74名	43名	39本	4名	
8月	300名	108名	24名	57本	4名	
累計	1,574名	446名	296名	231本	27名	

# 相談窓口のお知らせ

～皆さん、悩みをかかえていませんか？～



聞こえの悩み、職場の悩み、困り事、日常生活上の悩みなどの相談に応じますので、気軽にお越しください。

悩みの内容により、専門機関につなぐ場合もあります。

9月		10月		11月		12月	
(火)	(木)	(火)	(木)	(火)	(木)	(火)	(木)
4日	6日	2日	4日	6日	1日	4日	6日
11日	13日	9日	11日	13日	8日	11日	13日
18日	20日	16日	18日	20日	15日	18日	20日
25日	27日	23日	25日	27日	22日	25日	27日
		30日			29日		

※事前にご連絡いただくとスムーズに対応させていただきます。

「秘密」は守りますので、安心してお越しください。

## 映像ビデオライブラリーの観賞感想コーナー

ライブラリーには多くのビデオとDVDがあります。ドラマ、映画、バラエティ…と内容もさまざまです。貸出はひとり3本まで、期間は2週間です。ぜひご利用ください。番組を観た方の感想を一部掲載します。



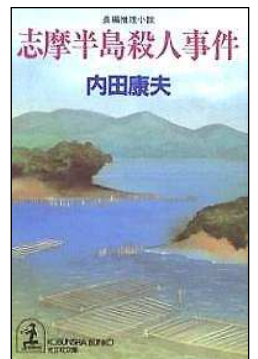
### ～博士が愛した数式～

この作品は本で読みました。映像としてどう表現しているのか楽しみで借りました。交通事故で高次脳機能障害になった博士と家政婦とその息子の三人のふれあいのお話です。息子が大人になり回顧録のようなスタイルで話は構成されています。三人のほのぼのとした日常がゆったりとしたシーンで流れていきます。障害があってもそれを超える愛情、人を大切に想う気持ちがあれば障害ではなくなるのだなあと思いました。(Hさん)



### ～浅見光彦シリーズ 志摩半島殺人事件～

内田康夫の“浅見光彦シリーズ”は大好きで、「志摩半島殺人事件」もかなり前に本を読み内容はよくわかっていましたが、ビデオは本とは違う楽しみ方があることがわかりました。本では、どうしても犯人探しに夢中になるが、ビデオは出演者の表情があり、各出演者の心の内を読み取ることのできる楽しさもありました。また地方の風景も見られ、旅行気分が味わえるのもよかったです。表情ひとつで相手に与える印象も代わるので人と話す時の表情の大切さを実感しました。(Mさん)



ぜひ映像ビデオライブラリーのご利用をお待ちしております。

## 三重県聴覚障害者支援センター

〒514-0003

三重県津市桜橋2丁目131 三重県社会福祉会館5階

FAX (059) 223-3301 / TEL (059) 223-3302

E-mail deaf.mie-center@vivid.ocn.ne.jp

http://www.deaf-mie-center.com/

メール

ホームページ



□利用時間 午前8時30分～午後5時  
 ※ただし研修室などの利用は午後9時までです。(要相談)  
 □休館日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始

